



成田国際空港株式会社 共催

成田空港のこれから、そして航空貨物の現状と今後

「フォークリフト&パレットビルディング競技会・空港施設見学会」のご案内

貿易実務研究部会では、成田空港での施設見学会を **1月29日(水)** に実施いたします。

日本最大の航空貨物取扱量を誇る成田空港を、「成田空港 フォークリフト・パレットビルディング競技会」、講話「成田空港機能強化についての説明」、「空港施設見学：ランプコントロールタワー（旧管制塔）、バス車中視察（貨物地区・A滑走路離発着）」の三つで体感していただけます。特に、貨物の現場をご覧になる機会の少ない荷主の皆様にとってお薦めの見学会です。ぜひご検討ください。

高品質な成田空港の航空貨物荷役を目の前で！

成田空港の航空貨物の荷役技術は過去に香港で開催された国際大会で総合優勝するなど、世界的にも高い評価を受けています。「成田空港 フォークリフト&パレットビルディング競技会」では、その高品質な荷役技術を目の前でご覧いただくことができます。この競技会は、短い制限時間の中で、カートン・ドラム缶・長尺・液体、さらには衝撃感知 (ShockWatch) 等、実際の現場に即した、様々な種類のダミー貨物を最適配分しパレットへの積付けを行い、その技術を競います。実際に貨物がパレットにビルドアップされる様子を目の前で見ることで、ご自身で担当している貨物を想像し、航空機の安全運航に欠かすことのできない、梱包の注意点や重要性などを改めて見つめ直す良い機会になります。



前回の競技会風景



航空貨物の最新動向と新時代の成田空港に向けて

昨年5月に開港40周年を迎えた成田空港。総取扱量6,000万トンを超え、国際航空貨物取扱量日本一の座を維持し続けています。年々増加する国際航空貨物の最新動向と、アジアの拠点空港として新時代を迎える成田空港の機能強化について、成田国際空港株式会社貨物営業部のマネ

ージャー高井様にご説明をいただきます。

空港施設見学

当日は前掲の「成田空港 フォークリフト&パレットビルディング競技会」の見学に加えて、空港内施設見学も予定しております。ランプコントロールタワー（初代管制塔）の見学、バス車内からの貨物地区の視察に加えて、A滑走路場周を走行して航空機の離発着の様子や成田空港南部貨物地区・整備地区まで車内からご覧いただけます。

実施要項

申込締切：**1月20日(月)** (定員25名・先着順)

開催日：**1月29日(水)**

参加費：無料 (当日の昼食付き)

<当日のスケジュール>

09:15	JR/京成/スカイアクセス線「空港第2ビル駅」改札集合
09:30	南部貨物地区へ貸切バスで移動
10:00	『成田空港 フォークリフト・パレットビルディング競技会』(自由見学)
12:00	昼食:食事は成田国際空港(株)がご用意
13:00	成田国際空港(株)貨物営業部 高井様による講話
14:00	成田空港内ランプコントロールタワー(旧管制塔)見学
14:45	成田空港貨物地区をバス車内から視察
15:00	A滑走路場周・航空機離発着を見学
16:00	空港第2ビルにて解散予定(※)

※進行状況によりスケジュールが変更する可能性があります。

参加をご希望の方は、会社名・部署名・携帯電話番号・氏名・性別・自宅住所・生年月日を明記の上、bukai@kanzei.or.jp までメールにてお申込みください。受付が完了次第、事務局よりメールにてご返信致します。なお、通常の実務部会と同様、ご入会1口につき1名様とさせていただきます。また、参加者の変更は**1月20日(月)まで**にご連絡ください。これ以降の変更は一切承れませんので予めご了承ください。

なお、空港内制限エリアに立ち入る関係で、国土交通省の指示により、自宅住所の提出が受入先から求められておりますので、必ず自宅住所をご記入ください。